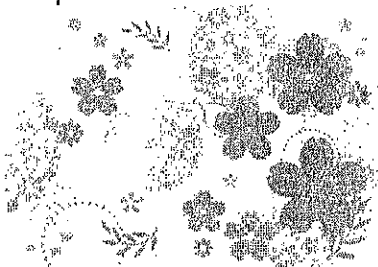
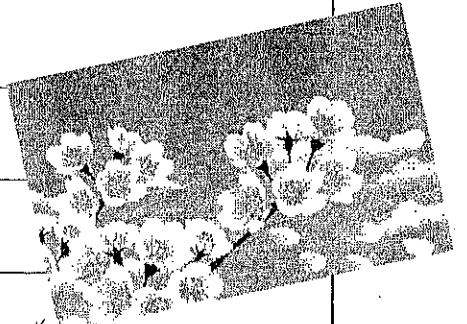


次世代育成セミナーを受講して

2年

職業によって、いろいろ、「これは女性の仕事だ」とか、「これは男性の仕事だ」というイメージがあるけど、今回の次世代育成セミナーを通して、そんなことは気にせず、自分のやりたい道に進むことが大切だということを知りました。建設業という仕事が多いと思うので、男性のイメージが有りましたが、現場監督をされている女性の話を聞いて、不利な状況の中でも、頑張って、やりがいを感じる仕事なんだなと思いました。加納さんがおっしゃっていた「自分が本当にやりたい仕事につくのが一番良い」という言葉が心に残っていて、私も将来、自分が本当にやりたい仕事に就きたいと思いました。トリマーの堂前さんは女性のトリマーに変わった経験があるそうなので、職業のイメージに左右されない、誰かどの仕事をしていても違和感を感じないような社会になってほしいなと思いました。私はまだ具体的な将来の夢は決めていませんが、色々な職業も視野に入れて、自分に合ったやりたい仕事をしてみたいです。今日はとてもいい経験になりました。



2年

最初は トリマーの方の話を聞きました。

トリマーは、犬や猫などの小動物の  
毛などをカットしてきれいにする職業

らしいです。このトリマーという職業は、や

はり、動物が好きな人でなくてはいけません。やるとわかった

後に、「ありがとう」や「きれいになりました」といわれるとうれしい

ということを学びました。また女性率が高いけど、そ

う仕事ができるのは、すごいと思いました。次に、建設

会社の現場監督の方の話を聞きました。この仕事

は現場で、いろんなことを言ったりする職業で僕が

思ったのは、そういうのは大変なんじゃないかなと思いました。

また、職業はやはり何か興味をもった職業にしか

かたたりなたりすることになりました。今日のセミ

ナーの話を聞き僕は、男女関係なく自分のやり

たいことをすることが一番いいことになりました。

そして、自分のなりたい職業などを考えてしかり

や、ていきたいです。